

編集後記

今年も2月11日に共生のひろばが開催されました。今年で3回目になります。これまで2回は発表会場を博物館4階としていましたが、大勢の立ち見が出る程の超満員でしたので、今回は口頭発表会場をホロンピアホールに移して、ポスター発表はホールのホワイエで行いました。口頭発表は19件、ポスター発表は26件を数えました。口頭、ポスターを合わせた発表数は、前回(34件)をはるかに上回る45件になりました。発表会の時には、一団体または個人で口頭とポスターの両方で発表される場合がありますので、この「共生のひろば」3号のタイトル数は発表数とは一致していません。

今回も発表会終了後の茶話会において名誉館長賞、館長賞が発表され、下記の方々に、賞状とともに副賞として、名誉館長、館長の著書が手渡されました。受賞された皆様おめでとうございます。

来年も2月11日に第4回共生のひろばが開催されるはずですが、多くの皆さんに発表していただいで今年以上の盛会になることを期待しています。

(兵庫県立人と自然の博物館 生涯学習推進室 地域研究員・共生のひろばマネージャ 古谷 裕)

第3回 共生のひろば受賞者一覧

名誉館長賞	口頭	網を持って逆瀬川へ行こう！～家族で燃えたミヤマアカネ・マーキング2007～	清水知子・清水政志・清水 要・清水 円(あかねちゃんクラブ)
	口頭	run♪run♪plazaが拓くジュニアナチュラルリストの未来	小西真弓(run♪run♪plaza)
	ポスター	空木(うつぎ)という名の植物 ～茎の中は空洞か？～	西野真美(植物リサーチクラブ)
	ポスター	鳴く虫マップ2007 神戸市北区道場町日下部の有野川周辺	宮武美恵子(鳴く虫研究会「きんひばり」)
館長賞	口頭	亜熱帯性の蛾イチジクヒトリモドキの兵庫県姫路市における発生状況	占部晋一郎(テネラル)
	口頭	有馬富士公園湿地ゾーンにおけるインタープリテーションの提案	大根裕士・神田将史 高橋俊介・福永一登(兵庫県立淡路景観園芸学校), 田中沙紀・久保友美・小室宏美・野下彩香・古川舞美・山脇麻代(神戸学院大学)
	ポスター	平成19年度湿地管理に関する勉強会 いのちの宝庫・湿地	西村朱吉史・荒川秀夫・小谷繁子・武田禎子・松原朋恵・宮村良雄(平成19年度湿地管理に関する勉強会受講生)

共生のひろば 3号
人と自然からのメッセージ

2008年3月31日 印刷

2008年3月31日 発行

発行 兵庫県立人と自然の博物館
〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目
印刷 アイシー印刷株式会社